

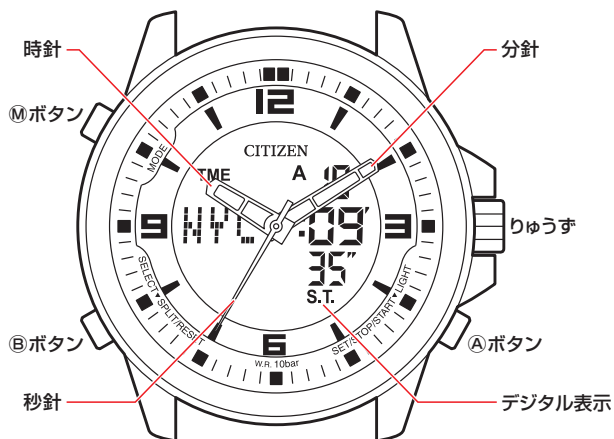
C471 簡易操作ガイド

・仕様 / 操作の詳細は、取扱説明書をご参照ください。



C471取扱説明書

各部の名称



・モデルによってデザインが異なります。

時刻を合わせる

アナログの時刻を合わせる

・アナログの時刻(時針/分針)は、デジタル表示の時刻と連動していません。

1. 秒針が0秒を指しているときに、りゅうずを引く
秒針が止まります。
2. りゅうずを回して、時刻を合わせる
4～5分進めてから正しい時刻に戻すように合わせると、より正確に合わせられます。
3. 時報に合わせて、りゅうずを押し込む

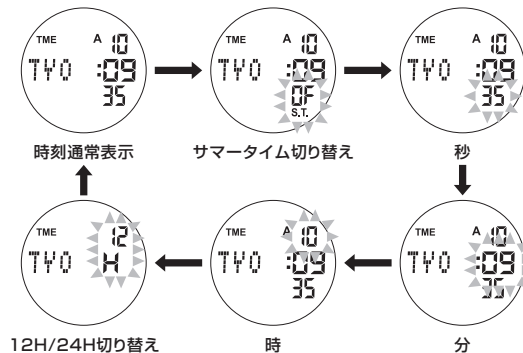
デジタル表示の時刻を合わせる

・デジタル表示の時刻は、アナログの時刻(時針/分針)と連動していません。
・30都市およびUTC(協定世界時)のうち、いずれかひとつの都市の時刻合わせを行うと、他の都市の時刻も自動的に修正されます。

1. ①ボタンをくり返し押して、モードを「TME」にする
2. ②ボタン、または②ボタンを押しながら④ボタンをくり返し押して、都市名表示に「TYO」を表示させる
「TYO」以外を選んだときは、現地の時刻に合わせます。
3. ③ボタンを1秒間以上押し続ける
「S.T.」(サマータイム)の「ON」/「OF」が点滅します。
4. ④ボタンを押して、サマータイムのON/OFを設定する

5. ③ボタンをくり返し押して、合わせる対象を選ぶ

③ボタンを押すごとに、次のように対象が切り替わります。



6. ④ボタンを押して、合わせる

・④ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。

7. 手順5、6をくり返し、他の対象を合わせる

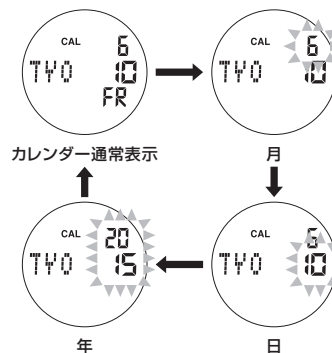
8. ①ボタンを押して、終了する

カレンダーを合わせる

この時計のカレンダーは、うるう年を含む2099年12月31日まで、修正不要です。

・カレンダー合わせは、①ボタンを押すと中断できます。
・カレンダー合わせの途中で操作を行わないまま約2分間経過すると、自動で中断します。

1. ①ボタンをくり返し押して、モードを「CAL」にする
デジタル表示部にカレンダーが表示されます。
2. ②ボタン、または②ボタンを押しながら④ボタンをくり返し押して、都市名表示に「TYO」を表示させる
「TYO」以外を選んだときは、現地のカレンダーに合わせます。
3. ③ボタンを1秒間以上押し続ける
月が点滅し、修正できるようになります。
4. ④ボタンを押して、月を修正する
5. ③ボタンをくり返し押して、合わせる対象を選ぶ
③ボタンをくり返し押すごとに、次のように対象が切り替わります。



6. ④ボタンを押して、合わせる

選んだ対象の表示が変わります。
・④ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。

7. 手順4、5 をくり返し、他の対象を合わせる

8. ①ボタンを押して、終了する

曜は自動で設定されます。

次へ続く

ワールドタイムを使う

1. **M** ボタンをくり返し押して、モードを「TME」または「CAL」にする
「CAL」を選んだときは、カレンダー表示になります。
2. **B** ボタン、または **B** ボタンを押しながら **A** ボタンを押して、都市を選ぶ
選んだ都市の、時刻またはカレンダーが表示されます。
 - **B** ボタンを押すごとに、都市名一覧の都市がUP方向に切り替わり、**B** ボタンを押しながら **A** ボタンを押すごとに、DOWN方向に切り替わります。
 - ゾーンセット機能で、表示をOFFに設定した都市は表示されません。（「ゾーンセット機能を使う」をご参照ください。）

都市名一覧

DOWN 方向 ↑	略称	都市名	時差	サマータイム 実施	略称	都市名	時差	サマータイム 実施
	略称	都市名	時差	サマータイム 実施	略称	都市名	時差	サマータイム 実施
↑	UTC	協定世界時	±0	—	TYO	東京	+9	×
	LON	ロンドン	±0	○	SYD	シドニー	+10	○
	PAR	パリ	+1	○	NOU	ヌーメア	+11	×
	ROM	ローマ	+1	○	AKL	オークランド	+12	○
	CAI	カイロ	+2	○	HNL	ホノルル	-10	×
	IST	イスタンブール	+2	○	ANC	アンカレッジ	-9	○
	MOW	モスクワ	+3	○	LAX	ロサンゼルス	-8	○
	KWI	クウェート	+3	×	DEN	デンバー	-7	○
	DXB	ドバイ	+4	×	CHI	シカゴ	-6	○
	KHI	カラチ	+5	×	MEX	メキシコシティ	-6	×
	DEL	ニューデリー	+5.5	×	NYC	ニューヨーク	-5	○
	DAC	ダッカ	+6	×	YUL	モントリオール	-5	○
	BKK	バンコク	+7	×	CCS	カラカス	-4	×
	SIN	シンガポール	+8	×	RIO	リオデジャネイロ	-3	○
	HKG	香港	+8	×	BUE	ブエノスアイレス	-3	×
	PEK	北京	+8	×				

- 一覧表の時差は、UTC(協定世界時)からの時差です。
- 時差は、国や地域の事情により変更される場合があります。

アラームを使う

- アラームは、「AL1」、「AL2」にそれぞれ設定することができます。
- 「AL1」と「AL2」のアラーム音は異なります。

1. **M** ボタンをくり返し押して、モードを「AL1」または「AL2」にする
現在設定されている、都市とアラーム時刻が表示されます。
2. **B** ボタン、または **B** ボタンを押しながら **A** ボタンを押して、都市を選択する
3. **B** ボタンを1秒間以上押す
アラームの時が点滅します。
4. **A** ボタンを押して、時を設定する
 - 午前と午後を間違えないように注意します。
 - **A** ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。
5. **B** ボタンを押す
アラームの分が点滅します。
6. **A** ボタンを押して、分を設定する
 - **A** ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。
7. **M** ボタンを押して、終了する

アラームのONとOFの切り替え

「ALM」で **A** ボタンを押すごとに、ONとOFが切り替わります。

アラーム音をとめる

いずれかのボタンを押します。
• アラーム音は、15秒間鳴ります。

アラーム音を確認する

「AL1」または「AL2」で、**A** ボタンを押し続けると、アラーム音を確認することができます。

クロノグラフを使う

1/100秒単位、最大24時間まで計測できます。24時間を超えると、0時間0分0秒で停止します。
• 他のモードに切り替えても計測は継続されます。

1. **M** ボタンをくり返し押して、モードを「CHR」にする
スタート / ストップ： **A** ボタンを押します。
リセット： ストップ中に、**B** ボタンを押します。
 - 計測中に **B** ボタンを押すと、経過時間(スプリットタイム)が10秒間表示され、「SPL」と「スプリット時間の1/100秒の計測値」を交互に表示します。

フットボールタイマーを使う

フットボールタイマーをセットする

フットボールタイマーは、5分単位で45分から5分まで設定できます。

1. **M** ボタンをくり返し押して、モードを「F.B.」にする
2. **B** ボタンを押す
B ボタンを押すごとに、タイマー設定時間が5分ずつマイナス修正されます。
 - **B** ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。

フットボールタイマーを使う

1. フットボールタイマーセット状態で **A** ボタンを押す
タイマーのカウントダウンが始まります。
スタート / ストップ： **A** ボタンを押します。
リセット： ストップ中に、**B** ボタンを押します。
 - タイマー作動中に **B** ボタンを押すと、設定した時間から改めてカウントダウンを始めます。
2. タイマーカウントダウン中に **B** ボタンを押す
「LOS」が点滅し、ロスタイム計測を開始します。再度 **B** ボタンを押すと、ロスタイム計測を終了し、5秒間ロスタイム積算時間を表示します。
 - ロスタイム計測は何度でもできますが、計測可能なロスタイムは、積算で最大15分です。積算時間が15分になった時点で、ロスタイム計測は自動解除され、フットボールタイマーラン状態になります。

設定時間が過ぎると

競技終了音が2秒間鳴り、ロスタイムラン状態になります。
ロスタイムの計測が終了すると、タイムアップ音が5秒間鳴り、フットボールタイマーセット状態に戻ります。

- ロスタイムラン状態で、**A** ボタンを押すと、ロスタイムストップ状態になります。**A** ボタンを押すごとに、ランとストップをくり返します。
- ロスタイムストップ状態で、**B** ボタンを押すと、フットボールタイマーセット状態に戻ります。

タイマーを使う

1分単位、最大60分までのタイマーを設定することができます。
 ・他のモードに切り替えてもタイマーは継続されます。

1. **M** ボタンをくり返し押して、モードを「TMR」にする
2. **B** ボタンを押す
 Bボタンを押すごとに、タイマー設定時間が1分ずつマイナス修正されます。
 ・Bボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。
3. **A** ボタンを押す
 タイマーのカウントダウンが始まります。
 スタート / ストップ：Aボタンを押します。
 リセット：ストップ中に、Bボタンを押します。
 ・タイマー作動中にBボタンを押すと、設定した時間から改めてカウントダウンを始めます。

設定時間が過ぎると

タイムアップ音が、5秒間鳴ります。
 音を止めるには、いずれかのボタンを押します。

ゾーンセット機能を使う

この時計で表示できる30都市及びUTC(協定世界時)の中から、表示したい都市の選択と、各都市のサマータイムのセットができます。

1. **M** ボタンをくり返し押して、モードを「SET」にする
2. **B** ボタン、または**B** ボタンを押しながら**A** ボタンを押して、都市を選択する
3. **B** ボタンを1秒間以上押す
 ONまたはOFと都市名が点滅します。
4. **A** ボタンを押して、都市の表示(ON)または非表示(OF)を選択する
 Aボタンを押すごとに、ONとOFが切り替わります。
5. **B** ボタンを押す
 「S.T.」(サマータイム)の「ON」/「OF」が点滅します。
6. **A** ボタンを押して、サマータイムON/OFを選択する
7. **M** ボタンを押して、終了する
 2～6を繰り返して、複数の都市表示の設定ができます。

オールリセットを行う

動作中のクロノグラフやタイマーはリセットされます。

1. リゅうずを引き出す
2. **A**、**B**、**M** ボタンを同時に押す
 ボタンを離すと、液晶表示がすべて点灯します。
3. リゅうずを押し込んで、終了する
 ・確認音が鳴ります。

オールリセットのあとは

オールリセットのあとは、時刻合わせ、カレンダー合わせ、アラームの設定を行ってください。